

令和6年度 杉並区施策評価シート |

(00039)

施策	04 地域の魅力あふれる多心型まちづくり		
目標	02 多様な魅力と交流が生まれ、にぎわいのある快適なまち		
施策担当課	市街地整備課	関係課	都市整備部管理課

施策目標	荻窪駅周辺において、歴史・文化等の潜在能力を十分生かし、にぎわいと住環境が調和したまちづくりが進んでいます。各地域の特色や魅力を生かしたまちづくりが進み、誰にとっても居心地がよく、にぎわいがあふれ、出かけたくなるまちになっています。区民等による主体的なまちづくり活動が活発に行われることにより、住宅都市としての魅力や価値が更に高まっています。
------	---

活動指標		成果指標	
指標名(1)	荻窪駅周辺都市再生事業に関する懇談会・意見交換会等の開催数	指標名(1)	普段利用する駅周辺の満足度
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(2)	駅周辺まちづくりに関する懇談会・意見交換会等の開催数	指標名(2)	自宅周辺のまちづくりに満足する区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(3)		指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		目標値	目標年度
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標	活動指標(1)	1	回	6	0	13	5	4	
	活動指標(2)	2	回	7	5	6	5	10	
	活動指標(3)	3							
	活動指標(4)	4							
成果指標	成果指標(1)	5	%	71.0	73.3	72.4	73.6	72.3	76.0% 令和12年度
	成果指標(2)	6	%	78.7	79.6	78.6	79.8	78.1	82.0% 令和12年度
	成果指標(3)	7							
	成果指標(4)	8							
	成果指標(5)	9							
	成果指標(6)	10							
施策コスト	事業費	11	千円	35,736	33,479	21,629	34,191	19,939	特記事項 予算執行率が90%未満となつた主な理由は、阿佐ヶ谷駅北東地区で公民連携まちづくりについて委託予定であったが、令和5年度は「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくりを振り返る会」を開催したため、当該委託を次年度に見送つたことや、荻窪駅周辺観光案内板デザイン業務委託において落札差金が発生したことによる費用減少が挙げられます。
	人件費	12	千円	103,622	105,709	115,630	104,734	107,797	
	総事業費 (11+12)	13	千円	139,358	139,188	137,259	138,925	127,736	
	国・都からの補助金等	14	千円	0	0	2,409	2,136	1,789	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			1.5	0.2	6.9	
	人件費比率 (12÷13)	16	%	74.4	75.9	84.2	75.4	84.4	

課題・分析	<p>誰にとっても、魅力的で居心地が良く、出かけたくなるまちづくりを推進するため、区民等による主体的なまちづくりの機運を醸成する必要があります。</p> <p>区内最大の交通結節点である荻窪駅周辺では、令和6年12月の荻外荘公園の開園に向け、回遊性向上やまちづくりの機運醸成等を図る必要があります。</p> <p>各地域の課題解決や住環境維持のために、住民発意によるまちづくりの取組の増加が今後も予想されます。そのため、地区計画などの各種まちづくり制度やエリアマネジメントの仕組みを活用しながら、地域の特性を踏まえつつまちづくりの課題解決や魅力向上が必要と考えます。</p> <p>まちづくり活動助成の団体数は増加傾向にありますが、助成後の活動状況を把握できていないことや活動が広く区民周知されていないことが課題となっています。今後、まちづくり団体が区や事業者、団体間との協働により、活動を継続・活性化するための支援のあり方を検討する必要があります。</p>
-------	---

施策の成果	<p>荻窪駅周辺では、回遊性向上の取組として、令和6年度に設置する観光案内板や路面案内ステッカーの設置場所やデザインを決定しました。また、荻窪まちづくりたより等を配布し、荻外荘公園開園に向けた取組を周知し、機運醸成を図りました。阿佐ヶ谷駅北東地区では、これまでのまちづくりに関する取組を振り返り、今後の進め方等について考えるための対話の場として、「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくりを振り返る会」等を開催しました。中杉通り沿道では、東京都第三建設事務所等の関係機関や関係団体と意見交換を行いました。西荻窪駅周辺では、令和6年度から開催される（仮称）デザイン會議において、これまでのまちづくり懇談会等の内容も踏まえて進められるよう、関係各課との調整・検討を行いました。富士見ヶ丘駅周辺では、区民主体のまちづくりを実現するため、意見交換会等を開催するなど、地元住民の意見を聴取したうえでまちづくり方針の策定を行いました。</p> <p>「阿佐ヶ谷駅北東地区地区計画」など、既決定の地区計画区域内において提出された建築計画が地区計画の制限に適合しているか確認することにより、良好な住環境の形成を誘導しました。</p> <p>まちづくり活動助成やコンサルタント派遣を利用した団体から、イベントの開催により多世代の交流を深めることができたことなどにより、地域での活動の幅が広がり充実した活動ができたとの報告があり、区民等主体のまちづくり活動が実施されています。</p>
-------	--

今後の施策の方向性	現状維持
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>区内の各地域において、以下の通り、地域の魅力あふれる多心型まちづくりに取り組みます。</p> <p>荻窪駅周辺まちづくりでは、駅南北の連絡機能の強化や回遊性の向上、駅周辺の都市機能の充実などを図るために、区民・事業者等と協力して都市再生事業を推進します。阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくりにおいては、新たな区民との対話の場において課題の抽出・分析や対応の方向性等に関する区民と協働して検討するプロセス・体制を構築し、対話の場で出た意見等の実現に向けた取組や促進を行います。阿佐ヶ谷駅北東地区の公民連携まちづくりでは、上記対話の場等との連携も図りながら、来年度にかけた未来ビジョンの策定を通じ、エリアマネジメントの取組の具体化や体制づくり、周知啓発等に取り組みます。富士見ヶ丘駅周辺まちづくりでは、引き続き、丁寧に地域の意見を聴取しながら、まちづくり方針で掲げるまちの将来像の実現に向けた個別具体的な取組を進めます。まちづくりの施策では、今後も地域からのまちづくりに対する提案や機運の高まりを的確にとらえ、地区計画制度等を活用したまちづくりの推進を図るなど、地域特性を踏まえた土地利用の実現を目指します。</p> <p>まちづくり活動の支援は、団体が継続して活動を行っていくために交流会の開催や活動状況の調査を行います。また、区のSNSや公式ホームページでの団体の活動紹介や区が運営する地域団体情報サイトの活用など、区や事業者、団体間との協働によりまちづくり活動を支援していきます。</p>

令和 6年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 04】【施策名称 地域の魅力あふれる多心型まちづくり】

】 金額の単位は千円

(00039)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1 349	地区整備計画			4,425	29,633	34,058	現状維持
2 352	まちづくり活動の支援			1,266	6,341	7,607	現状維持
3 355	都市再生事業			8,276	36,749	45,025	現状維持
4 356	多心型まちづくりの推進			5,972	35,074	41,046	現状維持
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				19,939	107,797	127,736	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--